



WASEDA VISION 150

早大生のための社会連携教育“IPPO”プログラム

tsunagaru program

Aug - Sep. 2016

夏休みだからという理由で、
人に会いに行ったっていうじゃないか。
がくせいだもの。

マメゾウ



書を捨てよ、人に会いに行こう。

この tsunagaru（つながる）は、就業体験やインターンシップとは異なり、地域で頑張っている人や、企業経営者に会い、その方が持つ価値観や思考、生き様、そしてそのコミュニティに触れることを目的とした、人に会いに行くプログラムです。

その人が何を目的に、何にこだわり、何と戦っているのか…。
社会の様々なシーンにおいて頑張っている人生の先輩達から、生の声を聞いてみませんか。

プログラムの概要

2016 年夏の tsunagaru プログラムは、以下の 2 種類、計 15 通りがあります。
10 人いれば 10 通りの考え方があるように、各プログラムで接する先輩達は、それぞれに異なり、それぞれにステキな方々です。4 日間ですので、気軽に申し込んでください。

- ①「chiikiru ～地域のオモシロい人に会おう～」(10 プログラム)
- ②「mochimasu ～社長のカバンモチをしてみよう～」(5 プログラム)

tsunagaru - chiikiru

①地域のオモシロい人に会おう

地域で頑張っている人に会いに行くプログラムです。田舎の親戚に会いにいく感覚で、気軽に参加してください。期間中は民泊等の共同生活を伴います。なお、参加費は、実施期間中の宿泊費・食費の一部負担金です（プログラムによって異なります）。全て現地集合・現地解散ですので、別途、現地までの交通費がかかります。

C-1

男鹿半島の付け根で、農家民泊。 松橋 拓郎 さん (秋田県 大潟村)

東京ドーム 3,600 個がすっぽり入るこの村には山も川もありません。でも、その肥沃な土壌で育った農作物には定評があります。不思議ではないですか？大潟村松橋ファームの 3 代目になる拓郎さんは、早大教育学部を卒業後、ヨーロッパと北海道での研修を経て実家に戻り、目下修行中（！）です。

<http://matsuhashifarm.com>

●期間：2016 年 8 月 5 日（金）～ 8 日（月） * 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 八郎潟駅
●参加費：12,000 円 * 民泊 ●参加人数：4 人



C-2

”共に生きる場所”を考え、創造する。 肥田野 正明 さん (新潟県 新潟市)

肥田野さんは、ビルメンテナンス業を中心に、一般に社会的マイノリティとされる障がい者も経済活動を営むことのできる社会を創造しています。非営利組織での活動も並行して行い、コミュニティの中で一人ひとりが誇りを持って働けるようなビジネスモデルを提案し続けています。

<http://www.bauhaus-niigata.co.jp>

●期間：2016 年 8 月 27 日（土）～ 30 日（火） * 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 新潟駅
●参加費：12,000 円 * 民泊 ●参加人数：4 人



C-3

夕日が沈む浜で、ゆるやかなつながりを仕掛ける。 鈴木 博之 さん (新潟県 新潟市)

「どこで生きていくべきか」を考えたことはありますか？鈴木さんは、自分が生きる場所を考えた結果、大手企業を脱サラして新潟市で起業しました。「ゆるやかなつながりを生み、化学反応を起こす」をテーマに、様々な業種や年齢の人々が集まり、仕事をしたり本を読んだりしながらアイデアやノウハウを共有する新しい”居場所”を作り出しています。 <https://www.facebook.com/niigatacoworking/>

●期間：2016 年 8 月 27 日（土）～ 30 日（火） * 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 新潟駅
●参加費：12,000 円 * 民泊 ●参加人数：4 人



C-4

全てにこだわる酒造りは、コメも水も木も手がける。 渡辺 吉樹 さん (新潟県 糸魚川市)

「テロワールを語ることのできる日本酒を造ること」にこだわり、小さな酒蔵ながら若手からベテランまで全員が力をあわせて酒造りに取り組んでいます。手作りの米と柔らかな地下水による「根知男山」。この夏は、根知の山から切り出した木材だけで建てる建築物の棟上げもあり、目が離せません。

<http://www.nechiotokoyama.jp>, <https://www.youtube.com/watch?v=YN1TZFHVekU>

●期間：2016 年 8 月 5 日（金）～ 8 月 8 日（月） * 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 根知駅
●参加費：9,000 円 * ロッジ（従業員用）泊 ●参加人数：4 人 * 20 歳以上対象。



C-5

風の谷で、建設業者が農業？ 小田島 修平 さん (新潟県 糸魚川市)

長野と富山との県境に取り残されたように位置する“根知谷”。豊かな四季の風が吹き抜けるこの谷でも過疎化が進んでいます。小田島さんは、根知谷を守るために農業に参入しました。「ここに住む一人ひとりが将来を考えなければならぬという現実を、学生の皆さんにも実感してもらいたいですね」

<http://nunagawa.ne.jp/oteteko/index.php>

●期間：2016 年 8 月 5 日（金）～ 8 月 8 日（月） * 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 根知駅
●参加費：9,000 円 * ロッジ・山小屋（従業員用）泊 ●参加人数：4 人



C-6

父ちゃんがとってきて、母ちゃんが売る。 磯谷 光一 さん（新潟県 糸魚川市）

新潟県内でも有数の漁場で、多い時には 80 種類もの魚が水揚げされる能生漁港。赤い宝石と呼ばれる「のどぐろ」や「甘エビ」「ズワイガニ」等々、豊富な海産物を扱う人々を束ねる磯谷さんのリーダー論は、本質をついています。この機会に、” 歯に衣を着せない本音トーク ” に触れてください。

<https://www.facebook.com/joetsu.gyokyou>

●期間：2016 年 8 月 6 日（土）～ 9 日（火） ＊ 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 糸魚川駅
●参加費：8,000 円 ＊ 民泊 ●参加人数：4 人



C-7

Do you know "DOYUNO（土遊野）"? 河上めぐみ さん（富山県 富山市）

めぐみさんのご両親は 1981 年に東京から富山に移り住み農業を始めました。中山間地域の農業の再生を願い、自然の恵みの中で暮らす学びの場として、“土と遊ぶ野原”を作りました。その想いを引き継ぎ、めぐみさんは現在、平飼養鶏、棚田での有機米栽培、循環型複合経営に挑戦しています。

<http://doyuuno.net/index.html#id76>

●期間：2016 年 8 月 22 日（月）～ 25 日（木） ＊ 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 越中八尾駅
●参加費：6,000 円 ＊ 民泊 ●参加人数：4 人



C-8

葡萄を育てワインを育み、喜びを分かち合う。 齋藤 聡 さん（島根県 雲南市）

「自然に沿って、あるがままに暮らし、おいしくて安心な食を生みだそう」。そんな理想を持つ「食の杜」に共感し、齋藤さんは奥出雲葡萄園に移住してきました。人と自然、人とワイン、人と人から生まれる、幾つもの対話を願って作られたワインを味わいながら、“人の声”に耳を傾けてください。

<http://www.okuizumo.com>

●期間：2016 年 8 月 4 日（木）～ 7 日（日） ＊ 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 木次線 日登駅
●参加費：9,000 円 ＊ 古民家泊（自炊含む） ●参加人数：4 人 ＊ 20 歳以上対象



C-9

牛と一緒に生活したいと思った。 大石 亘太 さん（島根県 仁多郡奥出雲町）

奥出雲の山中に、伝説から八岐大蛇（やまたのおろち）が抜け出したような湖があります。大石さんは、2014 年 4 月に、その「さくらおろち湖」の畔で、独力で「ダムに見える牧場」を作っていました。理想の環境作りを目標に、東京ドーム 5 個を超える広さの土地で、25 頭の乳牛と暮らしています。

<http://www.unnan-kankou.jp/contents/experience/700>

●期間：2016 年 8 月 4 日（木）～ 7 日（日） ＊ 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 木次線 日登駅
●参加費：9,000 円 ＊ 古民家泊（自炊含む） ●参加人数：4 人



C-10

佐賀牛ブランドに込める、人としての想い。 中山 敬子 さん（佐賀県 玄海町）

「一人ひとりの想いが伝わる経営がしたいです」と語る中山さんの笑顔には、気負いは感じられません。そこには、「想い」がぶれなければ必ずよいコミュニティが生まれる、という確信があります。日々、スタッフと一緒に牛たちと向き合いながら、“牧場への想い”を育んでいらっしゃいます。

<http://www.ii29.net>

●期間：2016 年 8 月 21 日（日）～ 8 月 24 日（水） ＊ 3 泊 4 日 ●集合場所：JR 西唐津駅
●参加費：8,000 円 ＊ 民泊 ●参加人数：4 人



②社長のカバンモチをしてみよう

首都圏の中小企業の経営者（社長）の“鞆持ち”をするプログラムです。その時々判断が社運を左右する立場にいる方々の想いやこだわりに触れてください。何を見いだせるかは、あなた次第です。

参加費は発生しませんが、現地集合・現地解散、かつ実施期間中の交通費や食費は個人負担となります。

全てのプログラムは、日程：4 日間、参加人数：2 名です。

具体的な実施日は参加決定後に調整して頂きます（M-5 はすでに日程が決まっています）。

M-1

株式会社 春江（江戸川区） 代表取締役 板橋 正幸 さん

廃棄物処理やリサイクルの現場に触れてみませんか。板橋さんはいつもニコニコ、人望も厚い方です。一方で「質で日本一」を目指し、「おもてなし経営企業」（経産省）を受賞するなど、常に地域と共に歩んでいく工夫や努力をされています（会社を訪れた人はびっくりすること間違いなしです！）。

<http://www.harue.co.jp>

●期間：8 月下旬～ 9 月上旬（開始時間が早朝になります）



M-2

株式会社 浜野製作所（墨田区） 代表取締役 浜野 慶一 さん

「墨田区の板金屋」。常に新しいモノづくりにチャレンジする浜野さん。根底にあるのは「おもてなし」の心であり、個々の“人”に接する気持ちです。

その周りに人が集まり続ける有名人、浜野さんに寄り添うことのできるチャンスです。

<http://www.hamano-products.co.jp>

●期間：8 月下旬～ 9 月上旬



M-3

宮島物産 株式会社（中野区） 代表取締役社長 宮島 茂明 さん

宮島さんは、1958 年の会社設立から中野という土地にこだわり、一企業経営者の枠を飛び越え、中野区を日本一の素晴らしいまちにしようと頑張り続けています。中野区観光協会理事長や中野にぎわいフェスタ実行委員長の顔も持つ“中野の元気なおじさん・宮島さん”のアツい想いに触れてください。

<http://m-b-k.com>, <http://www.nakano-kanko.com>

●期間：8 月下旬～ 9 月上旬



M-4

日崎工業株式会社（川崎市） 代表取締役社長 三瓶 修 さん

「究極のものづくり企業」を自負する日崎工業。Metal Sense シリーズをはじめとした一点物のサインやモニュメントが特徴です。お客様のニーズに合わせつつも、独自のアイデアや技術力で進化し続ける日崎工業を牽引するのが三瓶さんです。ツーリング好きな一面も！

<http://www.hizaki.jp>, <https://www.facebook.com/hizakikougyou>

●期間：8 月下旬～ 9 月上旬



M-5

株式会社 ティエスイー（大和市） 代表取締役社長 高橋 正実 さん

「日本のものづくりを通して、世界に『あたりまえ』を届ける企業」がティエスイー。社長の高橋さんは美大卒という経歴をフル活用し、「企業をデザインする」ことにこだわり、日々、日本やアジアを飛び回っています。「エネソルジャー」や「ピマイスター」の誕生秘話も外せないポイントです。

<http://www.tse-corp.co.jp>

●期間：9 月 7 日（水）～ 10 日（土）



参加者の感想

過去のプログラム参加学生に、感想を聞いてみました。

「インターンでも、普段の生活でも絶対体験できない／出会えないことができた」

「リーダー像について、とてもいい勉強になりました。とてもよくして頂いたので、心が温かくなりました」

「働くことについて、リアルに考えることができた。将来設計に役立てられた」

「地域の方々とのつながりも生まれて、色々な考え方ができた。頭だけでなく、体で考えることもできた」

「素晴らしいご縁を頂いた」

「(一緒に行った) 他のメンバーからも刺激を受けた」

「日頃から、自分の世界が狭いな、と思っていて、変えたいなと思って参加しました。本当に良かったと思っています。ただ『よかった』だけではなく、そこから行動に移さなければいけないと思いました」

「受入側の手の掛けよう、力の入れよう、気持ちの入れように感動しました。他人から、しっかり扱ってもらふ経験は、他の誰かをしっかり扱おう、という循環につながります。それがこのプログラムの価値だと思います」

「インターンと違い、"人"に迫り、自らの気付きがあったから。また、インターンシップと違って、このプログラムは制限がないから、伸びしろが無限なんだと思います」

「人に会うプログラムだったので参加しました。インターンシップはインターンシップで良いのですが、ある程度やることが決まっているので」

「お金よりもっと大切なものがある意味を理解できた気がします」

「仕事を動かすものは、心の内から来る地元への愛情や理想であると確信できた」

「同じプログラムに参加した仲間とのつながりを持つことができた」

「会社の皆さんに大変良くして頂き、温かい雰囲気の中で4日間を過ごすことができた。皆さんの生の意見を伺うことができ、私たち学生も率直に考えを述べることができた。変に自分を押し込むことなく、自然体で交流することができた」

参加するには...

募集期間 2016 年 6 月 24 日 (金) ～ 7 月 4 日 (月) * 17:00 締切

対象者 早稲田大学に所属する正規学生 (学部および大学院)

応募条件 オリエンテーションおよび振り返り会を含む、プログラムの全日程への参加が可能であること。

募集人数 各プログラム共、若干名。

応募方法 以下の事項を Waseda-net Mail で送付してください。

- ・宛先: seminar01@list.waseda.jp
- ・タイトル: [tsunagaru プログラム申込み](#)
- ・内容: 1) 氏名、ふりがな
2) 所属学部・研究科、学年、学籍番号
3) 年齢、性別
4) 希望するプログラム (希望順に 1 ～ 3 まで)
* 第 3 希望まで記入してください。なお、①どのプログラムでも構わない場合、② chiikiru などどこでも構わない場合、③ mochimasu などどこでも構わない場合は、それぞれその旨を記載してください。
5) 応募／希望理由 (400 字程度)

* 応募者多数の場合は調整させていただきます。

* 個人情報は本プログラムにのみ利用します (詳細「早稲田大学における個人情報の取り扱いについて」)。
<http://www.waseda.jp/top/privacy-policy>

※結果は 2016 年 7 月 8 日 (金) までに Waseda-net メールアドレス宛にお知らせする予定です。

オリエンテーション 2016 年 7 月 15 日 (金) 18:30 ～ 20:00 @早稲田キャンパス 3 号館 202 教室 (CTLT Classroom 2)

振り返り会 2016 年 9 月 16 日 (金) 16:30 ～ 19:00 @早稲田キャンパス (会場未定)

注意事項

- ・このプログラムは、科目としての成績評価・単位認定等はありません。また、オリエンテーションを含め、極力参加しやすい日時を設定していますが、万が一、正規科目と重なる場合はご相談ください (このプログラム参加は、授業公欠扱いの理由にはなりません)。
- ・個人の日程管理に十分留意してください。
- ・グループで行動しますので、他メンバーにも迷惑がかからないようにしてください。
- ・個人の都合によるキャンセルの場合、参加費用の返金はできません。
- ・実施期間中は、早稲田大学の学傷保・学賠保に加入します (<http://www.waseda.jp/student/hoken/>)。chiikiru プログラムに参加する方は特に、これに加えて国内旅行保険に加入することをお勧めします。
- ・複数のプログラムに重複して参加することはできません。
- ・台風の影響によるスケジュール変更等、変更が生じる場合は、速やかに WEB サイト等でお知らせします。

主催 早稲田大学教務部社会連携推進室 協力 早稲田大学キャリアセンター



早稲田大学社会連携推進室

tel. 03-5286-8334

e-mail. seminar03@list.waseda.jp